

創立
30周年

軍用地諸問題の経過と記録を収録



発行所
沖繩市町村軍用地等
地主会連合会
市久米2丁目7の2
義
発行人 砂川直義
電話 (68) 6270
(68) 0641

「土地連のあゆみ」を編纂

通史編 資料編 新聞集成

編集委員会

昭和二十八年(一九五三年)六月、「軍用地主の財産権を守る」ことを運動の基本目標に掲げて、沖繩市町村軍用地等地主連合会(当初は市町村軍用地等地主連合会)が発足して、今年で満三十年を迎えることになりました。

かえりみすれば、軍用地関係地主は、敗戦の犠牲とはいえず、祖先傳來の唯一の財産である土地を、米軍によって強制接収され、復讐後も、日米安保条約並に地位協定にもつき基地提供を余儀なくされているところであり、今日まで、幾多の苦難と忍従を強いられながらも、地主の団結によりこれを克服し、数々の軍用地問題の解決に、多大の成果を挙げたのであります。

とわかれ、地価相当の地料(年間地料の十倍乃至十六、六倍)を一括拂い、限定付土保有権を取得するとの米國政府の基地政策に対し、関係地主はより全住民は、一斉に反発するも、領土権を侵害する由らざる問題であるとして、「鳥くるみ闘争」による反対運動を展開し、ようやく一括拂いの実現を見に至ったことは、まだ記憶に新しいところであり、沖繩における戦史の中でも、特筆されるべきものであります。

土地連のあゆみ(仮称) 収録内容

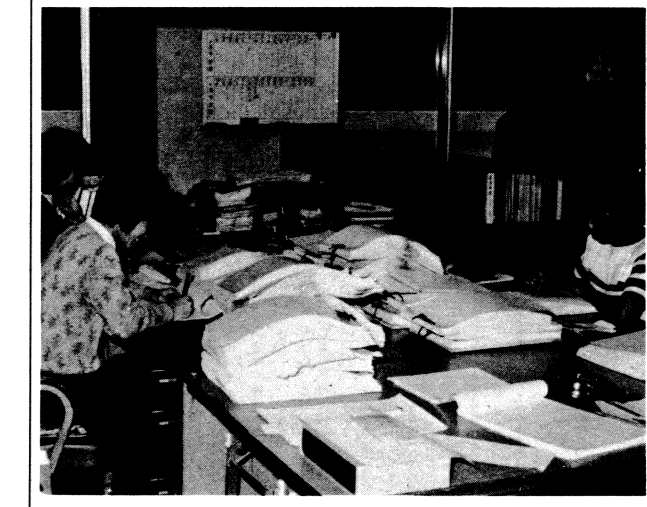
▲通史編(一、〇〇〇頁)

第一編 軍用地問題の変遷
第一章 米軍上陸から講和条約発効時まで
第一節 ニーミツ布告及び財産管理
第二節 占領初期の軍用地
第三節 割当土地の創設
第四節 土地所有権確認
第五節 軍用地問題のおこり
第二章 講和条約発効から本土復帰まで
第一節 施政権分離
第二節 地料支払
第三節 土地所有者の不満発露
第四節 訴訟制度との対応
第五節 四原則貫徹運動
第六節 渡米折衝

第七節 講和発効前補償
第八節 新土地政策の決定
第九節 復讐対策
第三章 本土復帰以後
第一節 返還協定及び関連法令
第二節 基地使用の根拠法
第三節 賃料料改定とその背景
第四節 地籍明確化法の制定
第五節 軍用地問題の現状と課題
第六節 沖繩経済から見た軍用地問題
第四章 沖繩地籍調査
第一節 土地連のあゆみ
第二節 土地連の結成及びその背景
第一節 発足の経緯
第二節 結成及びその組織
第三節 社団法人への移行
第二章 南方同胞援護会と土地連
第三章 復帰時までの事業活動
第一節 軍用地料に対する訴訟

▲資料編(一、〇〇〇頁)

第一節 新規接収に対する阻止闘争
第二節 一括拂い運動
第四節 第一次渡米折衝
第五節 講和発効前補償問題
第六節 プライス勅告に対する反論
第七節 土地を守る会総連合結成
第八節 四原則貫徹闘争
第九節 第二次渡米折衝
第十節 軍用地問題現地折衝
第二節 所有権取得時効の特例法について
第三節 軍用道路の地料請求
第四節 減土地問題
第五節 南北大東島の土地所有権問題その他
第六節 土地賃貸安定法改正要求
第七節 本土基地調査
第六節 地籍調査委員会が発足
第四章 復帰後の事業活動
第一節 賃料料の大幅増額要求
第二節 不在者の土地管理
第三節 自主財政の確立
第四節 地籍明確化法の立法促進
第五節 旧日本軍接收地の返還問題
第六節 沖繩返還協定に基づく復元補償支払
第七節 地主会館の建設
第八節 各種委員会の設置及びその活動



三十周年記念誌「土地連のあゆみ」の編纂資料の収集にあたる臨時職員＝編集室において

編集委員長に
桑江顧問(初
代会長)

理事会

徳元会長、上原副会長 満場一致で留任を決定

昭和五十七年三月二十九日の定期総会において、任期満了に伴う理事、監事の選出がなされましたが、同日四月一日に理事会を開き、会長、副会長の互選が行った結果、全会一致をもって、徳元正信会長(兼納町地主会役員)並びに上原正徳副会長(那覇市地主会長の留任を決しました。任期は、いずれも五十九年三月三十一日までの二年となっております。

徳元会長挨拶「ただいま満場一致によりまして会長に推薦され選任戴きましたことに對し、衷心より厚く御礼申し上げます。現在在り、皆様方のご協力により、大過なく職務を遂行することができ、また、本日は諸君に推薦戴有難うございまして、会長の補佐役として、更に組織が通じらないように方向づけをしていきながら、お互いの協力体制を整えていきたいと考えております。よろしく御礼申し上げます。



返還軍用地の特例措置を要請

57年度運動方針、事業計画

理事会提案どおり承認

定期総会

沖繩市町村軍用地等地主連合会(土地連)の昭和五十七年度定期総会が、昭和五十七年三月二十九日午後二時から、那覇商工会議所一階ホールにおいて、代議員九十一人(代議員総数百二十七人)の出席のもとに開かれました。総会では、徳元会長より挨拶並びに経過報告が行われた後、議事日程に入り、①昭和五十七年度の運動方針並びに事業計画②昭和五十七年度一般会計予算③昭和五十七年度会館運営特別会計予算④昭和五十七年度貸料委任受領特別会計予算⑤昭和五十七年度居所不明土地管理特別会計予算⑥任期満了に伴う理事及び監事の改選の六議案について審議、全会一致をもって原案通り可決されました。

なお、昭和五十七年度一般会計予算額は、九千九百六十六万円で、四百八十二万円の減額となっています。その他、会館運営特別会計予算額が四百三十万円、貸料委任受領特別会計予算額が二百八十四億九千五百万円、居所不明土地管理特別会計予算額が二千五百八十八万五千円となっております。

運動方針

- ①軍用地等貸料については、物価変動修正率等も勘案のうえ、毎年適切かつ公平な増額改定の措置を講ずるよう要求し、その実現を期す。
- ②軍用地等関係地主に対する特別融資制度の措置を要請し、その実現を期す。
- ③軍用地等の地籍調査の早期完了を促進するとともに、公簿、公図もれ土地・新規登録地について適切な補償措置を要請し、その実現を期す。
- ④軍用地等の解放(返還)にあたっては、あらかじめ、返還時期、位置、規模等について関係地主と十分協議することを要求し、その実現を期す。
- ⑤解放(返還)に伴う軍用地等の復元補償等について適切な措置を要請し、その実現を期す。
- ⑥解放(返還)軍用地等については、直ちに土地の有効利用がはかれるよう必要かつ適切な措置を要請し、その実現を期す。
- ⑦対米請求権の放棄に伴う各種損失補償について適切な措置を要請し、その実現を期す。
- ⑧軍用地等周辺の公害防止及び損害賠償並びに環境整備を要請し、その実現を期す。

事業計画

- ①調査活動並びに資料収集
- ▲軍用地等貸料の年次更新に備えての調査研究並びに関係資料の収集を図る▲特別融資制度に関する関係地主の実態調査並びに関係資料の収集を図る▲軍用地等の地籍調査に関する調査研究並びに関係資料の収集を図る▲解放要求地域の实態調査並びに関係資料の収集を図る▲軍用地等並びに解放軍用地等の実態調査及び関係補償の調査研究並びに関係資料の収集を図る▲

理事の改選

- ▲北部地区(三人)
- 比嘉仁(再任 名護市地主会長)
 - 安富朝栄(再任 金武町地主会長)
 - 仲野肇湧(新任 宜野座村長)
- ▲中部地区(七人)
- 知花平良(再任 読谷村地主会長)
 - 徳元正信(再任 嘉手納町地主会役員)
 - 新城 肇(再任 北谷町地主会長)
 - 与儀正佑(再任 北中城村地主会長)
 - 新崎盛寛(再任 沖繩市地主会役員)

監事の改選

- ▲全地区(三人)
- 上原廣廣(再任 那覇市地主会監事)
 - 平良 栄(再任 具志川市地主会長)
 - 浜比嘉正善(再任 沖繩市地主会副会長)
- ▲南部地区(一人)
- 比嘉新栄(新任 玉城村地主会長)
- ▲那覇地区(三人)
- 上原正顕(再任 那覇市地主会長)
 - 新垣正達(再任 那覇市地主会副会長)
 - 我那覇正義(再任 那覇地区地主会長)



昭和57年度運動方針、予算案を審議
土地連定期総会＝那覇商工会議所にて

58年度軍用地料

政府予算案

厳しい予算措置

前年度対比2.5%増

沖繩県における軍用地等貸料については、物価変動修正率も勘案のうえ、毎年適切かつ公平な増額改定を要請しているところですが、昭和五十八年度の政府予算案によると防衛施設庁関係借料として三百八十四億円(約九億二千七百円)増が約二・五%の増額となっています。ただし、前年度予算には新規登録土地の過年度分地料が含まれているので、実質的には約四%程度の増額になるもようであり、なお、各設毎の単価については、格差是正も含め、今年度は、関係当局から提示されることになった昭和五十八年度の軍用地等貸料の予算措置にあたっては、例年のとおり、西宮県知事をはじめ、国、県、市、町、村、支庁、自治会関係の諸先生等の全面的なバックアップにより、増額が認められましたが、本会が要求した八・四%増額の実現を見るに至りませんでした。このほかきびしいものがある以上、今回の国の予算措置は止むを得ないところであります。

昭和58年度貸借料予算(案)

単位：百万円

省 庁 別	項 目	昭 和 5 8 年 度 額	昭 和 5 7 年 度 額
防 衛 施 設 庁	施設・区域等	38,410	37,483
	直轄国道	291	450
建 設 省 (沖 繩 開 発 庁)	補助国道	85	166
	小 計	376	616
合 計		38,786	38,099

57年度軍用地等賃賃料

施設毎の 単価額決まる

沖縄県における軍用地等賃賃料の算定にあたっては、地価の上昇率のほか、物価の変動に照応する修正率(スライド方式)も勘案し、毎年適切な増額措置を講じて貰うよう防衛施設庁はじめ、運輸省、建設省、沖縄開発庁、その他関係当局に要請しているところであります。五十七年度においては、「地価変動並びに物価上昇に伴う増額一八・三%」「県内地域の格差是正調整費一二十七億円」の増額措置を要請して参りましたが、最終的な予算折衝の結果、前年度対比一・一%の増額が認められました。この予算増額は、格差是正のための調整費も含まれておりますので、各施設毎の増額は必ずしも同率ではありません。

今回の提示単価額に対し、一部地主会において折り合いがつかず交渉が長引いたようですが、最終的に決まった五十七年度の施設別、市町村別の賃賃料単価(一平方メートル)は、次表のとおりです。

なお、那覇空港用地(運輸省)の単価額は、那覇空港軍海軍補助施設に準ずることになっております。

施設名	区分 市町村名	宅 地	準 宅 地	農 地	山・原	
陸軍貯油施設	具志川市	565.00	(A) 329.00 (B) 170.00			
キャンプ・コートニー	具志川市	582.00	329.00			
天 願 通 信 所	具志川市	694.00	570.00			
キャンプ・マクトリアス	具志川市	614.00	358.00			
海自・沖縄基地隊	勝連町			326.00	(農見)150.00	
ホワイト・ビーチ地区	勝連町	462.00		326.00	(農見)150.00	
キャンプ・シールズ	沖縄市	619.00		312.00	90.00	
泡瀬通信施設	沖縄市	618.00	366.00			
嘉手納飛行場	沖縄市	(南) 769.00 (北) 695.00	534.00 350.00		80.00 (公) 59.00	
	嘉手納町	(南) 769.00 (北) 671.00	534.00 350.00		80.00 (公) 59.00	
	北谷町	(南) 769.00	534.00			
嘉手納弾薬庫地区	読谷村	① 706.00 ② 537.00	500.00 367.00	218.00	80.00 (公) 59.00	
	石川市	392.00 (進入路) (ダム)545.00	252.00 350.00	158.00	70.00 (公) 59.00	
	恩納村	348.00	238.00	111.00	70.00 (公) 59.00	
	沖縄市 (旧美里)	(南) 769.00 (北) 695.00	534.00 374.00	350.00	80.00 (公) 59.00	
	沖縄市 (旧コザ)	(南) 769.00 (北) 695.00	534.00 374.00	350.00	80.00 (公) 59.00	
	嘉手納町	671.00	404.00	340.00	80.00 (公) 59.00	
	具志川市	409.00		164.00	70.00 (公) 59.00	
	鳥島射爆場	仲里村				35.83
	出砂島射爆場	渡名喜村	84.91		82.49	31.07
	久米島射爆場	仲里村			94.11	35.85
航自久米島分とん基地	仲里村	144.98		92.51	(農見) 82.96 37.17	
	具志川村	144.98		92.51	(農見) 82.96 37.17	
陸自知念分とん地	知念村			88.68	(農見) 88.68	
航自知念分とん基地	知念村	161.57		88.68	(農見) 88.68	
	玉城村	161.57		88.68	(農見) 88.68	
	佐敷町	161.57		88.68	(農見) 88.68	
航自与座岳分とん基地	糸満市			108.90	(農見) 67.61	
	東風平町			108.90	(農見) 67.61	
陸自与座分とん地	糸満市				(農見) 67.61	
	東風平町				(農見) 67.61	
陸自南与座分とん地	具志頭村			108.90	(農見) 67.61	
	糸満市			108.90	(農見) 67.61	
	東風平町			108.90	(農見) 67.61	

施設・区域等賃賃料単価 (円/㎡)

施設名	区分 市町村名	宅 地	準 宅 地	農 地	山・原
北部訓練場	国頭村			61.00	18.47 (公) 4.56
奥間レストセンター	国頭村	161.31		107.67	(農) 81.04
伊江島補助飛行場	伊江村	(A) 192.40 (B) 147.70	161.40	105.66	72.65
	本部町	134.82		97.24	(農見) 80.78 44.58 (公) 22.57
八重岳通信所	名護市				(公) 18.10
慶佐次通信所	東 村			75.44	59.98
キャンプ・シュワブ	名護市	151.57		(キャンプ) 99.73 (訓練場) 76.51	(農見) 71.96 (公) 65.64 60.99 44.63 (公) 30.16
辺野古弾薬庫	名護市			80.36	(農見) 71.96 58.63
	宜野座村	259.48	199.61	89.57	56.74 (公) 50.33
	名護市				40.17 (公) 33.12
	恩納村	212.00		87.86	(公) 37.86
金武町	354.18	243.97	88.04	56.74 (公) 48.55	
恩納通信所	恩納村	228.46	160.72		(農見) 78.55
航自恩納分とん基地	恩納村			83.14	(農見) 63.03
	金武町			83.14	(農見) 63.03
ギンバル訓練場	金武町	194.21		92.10	(農見) 78.05 63.35
金武レッド・ビーチ	金武町	380.20	299.10		
金武ブルー・ビーチ	金武町	301.50	235.00	92.10	63.35
瀬名波通信施設	読谷村	410.00		237.00	(農見)125.00
トリイ通信施設	読谷村	443.00		239.00	(農見)125.00
楚辺通信施設	読谷村	448.00		287.00	(農見)125.00
読谷補助飛行場	読谷村			287.00	(農見)125.00
海自・具志川送信所	具志川市			316.00	
天 願 棧 橋	具志川市	565.00	(A) 329.00 (B) 170.00		

路線 No.	市町村名	単 価
16 (県) (5A)	沖 縄 市	① 456
10 (県)	具志川市	① 594
		② 429
		③ 352
15 (県)	東風平町	① 194
	具志頭村	① 194
16 (県)	嘉手納町	② 802
		③ 443
	沖 縄 市 (旧美里)	① 625
		② 529
		③ 490
		④ 456
	沖 縄 市 (旧コザ)	④ 456
具志川市	① 532	
	② 491	
20 (県)	沖 縄 市	① 1,181
22 (県)	沖 縄 市	① 405
	北中城村	① 706
24 (県)	沖 縄 市	① 1,231
		② 814
		③ 655
	具志川市	① 994
		② 680
③ 661		
		④ 517
		⑤ 330
26 (県)	沖 縄 市	① 354
		② 330
30 (県)	宜野湾市	① 1,231
		② 1,044
		③ 778
北中城村	① 726	
	② 529	
34 (県)	宜野湾市	① 858
		② 815
130 (県)	北 谷 町	① 769
		② 733
北中城村	① 733	
	137 (県)	佐 敷 町
		② 214
		③ 162

施設名	区 分		宅 地	準 宅 地	
	市町村名				
陸 軍 貯 油 施 設	那 覇 市		2,665.00	1,648.00	
			浦 添 市	956.00	762.00
			宜野湾市	806.00	651.00
	北 谷 町		タンク	769.00	566.00
			パイプ	769.00	591.00
			嘉手納町	769.00	534.00
			沖 縄 市 (旧コザ)		672.00
キャンブ・瑞慶覧	沖 縄 市 (旧美里)		588.00	428.00	
			沖 縄 市 (旧コザ)	769.00	564.00
	北 谷 町	769.00	564.00		
	北中城村	769.00	564.00		
	宜野湾市	769.00	564.00		

施設名	区 分		宅 地	準 宅 地
	市町村名			
牧 港 住 宅 地 区	那 覇 市		1,676.00	1,208.00
那 覇 港 湾	那 覇 市 (旧那覇)	①	2,855.00	
		②	2,025.00	
	那 覇 市 (旧小禄)		1,091.00	782.00
那 覇 空 軍 海 軍 補 助 施 設	那 覇 市		1,091.00	782.00
陸 自 那 覇 駐 と ん 地	那 覇 市		2,025.00	782.00
航 自 那 覇 基 地	那 覇 市		1,091.00	782.00
航 自 那 覇 分 と ん 基 地	那 覇 市		1,091.00	782.00
普 天 間 飛 行 場	宜野湾市		770.00	567.00
牧 港 補 給 地 区	浦 添 市		956.00	687.00
キャンブ・桑江	北 谷 町		769.00	566.00

国 道 ・ 県 道 賃 賃 料 単 価 (円 / m²)

路線 No.	市町村名	単 価
330 (国)	宜野湾市	① 1,076
		② 741
330 (県)	那 覇 市	① 2,500
331 (国)	那 覇 市	① 2,714
		② 2,169
		③ 1,421
	糸 満 市	① 194
	具志頭村	① 194
佐 敷 町	① 335	
	与那原町	① 640
		② 462
332 (国)	那 覇 市	① 2,169
		② 1,421
7 (県)	那 覇 市	① 630
8 (県)	勝 連 町	① 288
		与那城村
	具志川市	① 661
		② 602
		③ 288

路線 No.	市町村名	単 価
329 (国)	具志川市	① 563
		② 441
		③ 325
	沖 縄 市 (旧美里)	① 1,074
		② 846
		③ 622
		④ 473
北中城村	① 501	
中 城 村	① 485	
西 原 町	① 485	
与那原町	① 622	
		② 485
南風原町	① 485	
那 覇 市	① 2,005	
	② 1,547	
	③ 1,050	
	④ 788	
	⑤ 610	
330 (国)	沖 縄 市 (旧コザ)	① 1,074
		② 907
北中城村	① 1,074	
	② 818	

路線 No.	市町村名	単 価	
58 (国)	名 護 市	① 765	
		② 270	
		③ 204	
		④ 182	
		⑤ 121	
嘉手納町	① 875		
	② 798		
北 谷 町	① 822		
宜野湾市	① 822		
	② 798		
浦 添 市	① 920		
329 (国)	名 護 市	④ 182	
		宜野座村	① 232
			② 182
	③ 121		
金 武 町	① 531		
	② 302		
	③ 287		
	④ 182		
石 川 市	① 610		
	② 344		
沖 縄 市 (旧コザ)	① 1,074		
	② 846		

年 度 別 面 積 ・ 賃 賃 料 総 括

(昭和58年3月1日)

項 目		布令20号	昭和47年度	昭和48年度	昭和49年度	昭和50年度	昭和51年度	昭和52年度
施設・区域 (自衛隊含む)	面 積	189,866千m ²	188,096千m ²	187,640千m ²	182,018千m ²	178,859千m ²	175,482千m ²	173,255千m ²
	賃賃料等	2,935,590千円	12,610,480 (14,339,019)千円	18,224,617千円	26,413,942千円	26,838,378千円	26,792,943千円	25,979,066千円
	平均単価	15 円/m ²	67 (76) 円/m ²	97 (98) 円/m ²	145 (148) 円/m ²	150 (150) 円/m ²	153 (153) 円/m ²	150 (153) 円/m ²
項 目		昭和53年度	昭和54年度	昭和55年度	昭和56年度	説 明		
施設・区域 (自衛隊含む)	面 積	173,561千m ²	174,138千m ²	173,906千m ²	173,480千m ²	賃賃料等…①年度途中に返還された施設は、日割計算による賃賃料である。 面 積…①国有地は含まれない。 ②年度途中に返還された施設の面積を含む。 平均単価…①()はその年間に補正した平均単価である。		
	賃賃料等	28,405,341千円	30,163,566千円	31,942,233千円	34,295,690千円			
	平均単価	164 (164) 円/m ²	173 (174) 円/m ²	184 (184) 円/m ²	198 円/m ²			